



言語障害自助グループひばり会

(当事者と支援者の組織)



設立

1994年9月11日

活動内容

会員数

25名

設立趣旨：障害当事者は、言葉・体・行動手順の不自由を解決するために集う。市民支援者は、当事者の暮らしと外出、情報生活に共同する。両者は、社会に理解者を増やし住みよい街を作る。

春

交通機関、公共トイレ利用外出をし、年間活動を決め、集いのレクリエーションをする。支援者は、会話・排せつ・移動・行動手順・情報・通信を共同する。以下どの期においてもその支援をする。



夏

食事を作り、涼を体験し、会話表現交流をする。



秋

野外で健康をつくり、季節の食事を味わい、表現のレクリエーションをもつ。



冬

食・表現・移動・行動手順・役割にわたりまとめをし、全員オンステージの発表会をする。

参考：会話援助とは、かんたんな一問一答に応じられるような問いかけ法を考えたり、復唱・同時唱などで答えをいう援助をすること。身体援助とは、半身不随に対して移動や排せつの介助をすること。行動手順の援助は、工作や調理、外出など経過をもった行動が遂行されるまで共同すること。



だれにもやってくるその時のために、共生の町をつくる日常活動にご参加ください。



言語・身体・行動手順障害当事者と学生・市民ボランティアのデイキャンプ。安蔵高原への移動、排せつ、会話、煮炊き、器楽奏、集いのレクリエーションの共同に鳥取市が移動支援しました。



当事者代表 小谷 裕章 支援者代表 小出 泰子

問い合わせ

住所 〒689-0425
鳥取市鹿野町今市1766-52
湯花団地10-9号(事務局：小出泰子)
電話/FAX (0857) 84-2384

